

深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

学校再開に向けて

5月14日（木）の緊急事態宣言解除を受けて、6月1日からの平常授業再開に向け、5月中に4回の登校日を設けます。登校日は、21日（木）、25日（月）、27日（水）、29日（金）の4日です。本校では、分散登校することはせず、いずれの日も全校一斉登校、午前中3限授業を行います。3密を避けるため、教室内ではできるだけ机の間隔をあけ、換気に気をつけて授業を行います。

5月の登校日4日間は、人数が25人を超える3年生が、『音楽室』を使用します。同じく4年生が、『多目的室』を使用して授業を行います。

教室



音楽室



多目的室



また、登校日の前日の20日に改めて教室ドアの取っ手や階段の手すりなどアルコール消毒を行いました。登校日の授業後は、各クラス担任が放課後教室内の消毒作業を行います。



1年生が登下校にまだ慣れていないので、上級生のお兄さんお姉さんが1年生を気遣いながら登下校しています。体力的に余裕が出てくるまで時間がかかる児童もいると思います。地域の皆様に登下校を見守っていただくと上級性も安心できると思います。ご協力よろしくお願ひします。

感染リスクの高い学習活動への対応

授業実施にあたり、感染リスクの高い学習活動をする際には、教科の特性に合わせて対応をしていきます。

体育…児童同士の間隔をあけ、マスクを着用しての運動を基本とする。学習内容によっては、マスクの着脱について、担任が指示することがある。接触の多い種目は2学期以降に行う。また、熱中症の心配があるので、適宜水分補給を促す。

音楽…フェイスシールド（教育委員会から一人1つ配布予定）、マスク着用の上、間隔をあけて歌唱練習は可能とする。リコーダー・鍵盤ハーモニカは当面使用せず、教師の見本を見せて、宿題とするなど工夫して行う。

家庭…調理実習は当面中止。手順を動画で紹介したり、夏休みの宿題としたいするなど工夫する。

グループ活動…『密』を避けるため、大型提示装置（プロジェクター・実物投影機など）を活用した意見交換を行う。

※ 児童には、校内マスク着用、休み時間には、手洗い・うがい・教室の換気を行い、3密をできる限り避けて生活するように指導していきます。

正門横松の木について（続報）

4月30日発行の学校通信号外でお知らせした正門横の松の木について、教育委員会と話し合いを重ねています。道路側からは確認しづらいのですが、校舎側から見ると茶色い枝葉が目立っていました。今後の処遇を考えるにあたり、5月13日（水）午後、造園業者により、現在枯れている枝・葉を剪定していただきました。業者さんからは、今後茶色くなる枝葉が増えてくることも十分ありますとのことでした。また、一部には新芽が確認されており、剪定を終えた状態で1～2ヶ月の間様子を見た後、改めて今後の処遇を検討することになりました。

